

Game Report

開催場所：佐世保市東部スポーツ広場体育館

試合区分：第 24 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 男子 3 位決定戦

試合期日：2019 年 5 月 19 日 (日)

CC：潮平 朝一郎

試合時間：10：00～

U1：中屋敷 大

U2：小川 智弘

東海大学九州	● 6 7	23	—1st—	21	○ 8 7	福岡大学
		9	—2nd—	13		
		17	—3rd—	21		
		18	—4th—	32		

第 1 クォーター

東海大 # 2 1 松井の 1 対 1 からタフなシュートを決め試合が始まる。両チーム激しい攻防が続く中、福岡大 # 1 1 立野がバスケットカウント、3 P シュートを決め流れを掴みかけた時、東海大 # 6 石井が 3 P シュートを決め流れを掴ませない。福岡大 # 7 2 山田のリバウンドシュート、東海大 # 6 石井の 1 対 1 など両チーム一步も譲らない点の取り合いが続く。終盤に東海大 # 2 3 中村が 1 対 1 からシュートを決め、2 3 - 2 1 東海大のリードで第 1 クォーターを終える。

第 2 クォーター

両チーム流れに乗りたい中、東海大 # 2 1 松井が 3 P シュートを決め第 2 クォーターが始まる。東海大は 2 点差のリードを守りながら時間が進む。福岡大はインサイドからパスアウトのシュート、東海大は機動力と # 1 3 久保のインサイドを中心としたオフェンスで攻めるが、シュートを決めることができない状態が続く。終盤、福岡大 # 4 6 今林の力強い 1 対 1 からのシュートを連続で決め、試合が動き出す。逆転を許してしまった東海大は # 2 1 松井、# 7 0 森口がミドルシュートを決め、3 4 - 3 2 福岡大リードで前半を終える。

第 3 クォーター

東海大 # 2 1 松井が 3 P シュートを決め後半戦が始まる。両チームオフェンスリバウンドに果敢に飛び込みオフェンス回数を増やすが、リングに嫌われシュートが入らない。福岡大は # 5 2 青山の連続得点から # 1 小林の速攻で得点を重ねる。その後すぐに東海大 # 2 3 中村が 3 P シュートを決め、2 点差から動かない。終盤、福岡大 # 1 5 今村がルーズボールでガッツを見せ、それに応えるかのように # 1 1 立野の 3 P シュート、# 4 6 今林のミドルシュートを決め点差を広げていく。対する東海大は、# 2 3 中村、# 6 石井の 1 対 1、# 2 1 松井の 3 P シュートで攻めるがシュートが決まらず、5 5 - 4 9 福岡大リードで第 3 クォーターを終える。

第 4 クォーター

東海大 # 6 石井の 3 P シュート、# 7 0 森口がミドルシュートを決めるが、福岡大 # 1 1 立野がすかさず 3 P シュートを決め返す。両チーム点の取り合いが続く中、東海大 # 2 3 中村がバスケットカウントを決め点差を 3 点差に縮める。終盤、福岡大 # 1 1 立野、# 4 6 今林が得点を重ね点差を大きく広げ、8 7 - 6 7 福岡大学の勝利で試合を終える。